

科目名	薬学英语			ナンバリング	BAS471	授業形態	演習
対象学年	4 年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	堀一之	担当教員	村田 亮				

授業の概要	薬学専門領域の英語を修得できることを目的とする。。						
到達目標	薬学専門領域の英文を読解して説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	今までに学んだ化学、生薬学、分析学、薬剤学の知識をまとめて復習し、薬学薬学領域の英語を学ぶ。						
ディプロマポリシーとの 関連	【薬学部薬学科のディプロマポリシー】						
		1. 薬剤師の社会的義務を認識し、医療の担い手としてふさわしいヒューマニズムと倫理観を具現できる。					
	○	2. 医療分野における問題点を発見して解決するために、研究マインドと知識を統合・活用する力を有する。					
	○	3. 患者本位の医療を実施するために、チーム医療における円滑なコミュニケーションをとることができる。					
		4. 地域の医療および保健に貢献するために、薬剤師としての実践的能力を有する。					
	○	5. 薬剤師として科学と医療の進展に対応するために、生涯にわたって持続可能な主体的学習ができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
薬学専門領域の英語の読解力を有する。	薬学専門領域の概要を英語で説明できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)	○	○					100%
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加			○	○			加点はしないが、減点 となることがある

課題、評価のフィードバック	期末試験の解答用紙は、学生からの要請があればいつでも開示できるように準備をしておく。最終成績が60点未満の学生には学習指導を行い、ある一定の期間を置いて再試験を受験させる。
---------------	--

授業計画	回次	テーマ	授業内容	備考
	第1回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第2回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第3回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第4回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第5回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第6回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第7回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第8回	薬化学領域の英語論文(堀 一之)	薬化学英語論文について解説する。	SBO:C5(1)、(2)
	第9回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第10回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第11回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第12回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第13回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第14回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	第15回	医療薬学領域の英語論文(村田亮)	医療薬学英語論文について解説する。	SBO:E4(1)、(2)、E5(1)、(2)
	試験	期末試験を実施する。		
授業の進め方		基本的に薬学専門領域の英訳文献を読み、和訳をして解説する。		
授業外学習の指示		薬学専門領域の英語論文を復習して講義に望むこと。 (授業外学習時間: 毎週 60 分)		

教科書	
参考書	毎回薬学英語の論文を用意する。
参考URLなど	
その他	薬剤師に求められる10の基本的な資質のうち、 ⑤⑧⑩